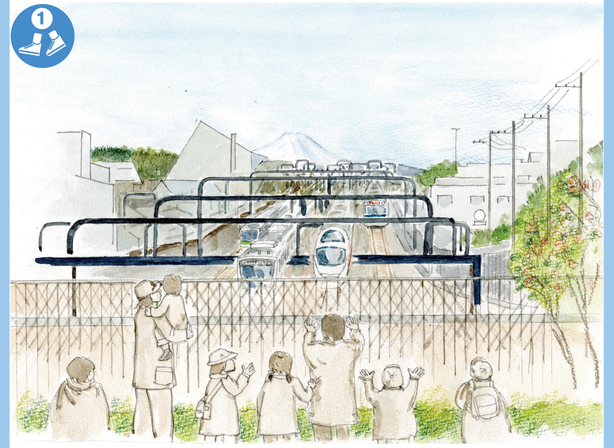
「街歩きMAP編」

新しい街の風景

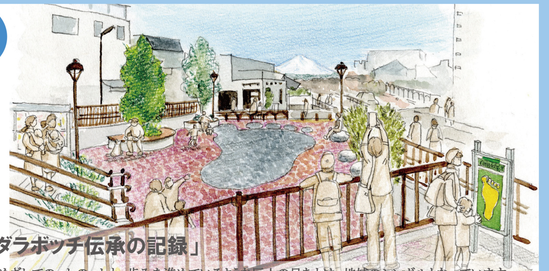
New Viewing Spot

小田急小田原線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）の鉄道地下化により
東北沢、下北沢、世田谷代田の3駅（約1.7km）に連なる新たな空間が生まれ、
新しいビュースポットが広がっています。
ぜひ、このマップを片手に歩いてみませんか。



「富士山と電車の眺め」

行き交う電車と富士山が望める絶景スポットは、いつも子どもたちの笑顔であふれています。



「ダイダラボッチ伝承の記録」

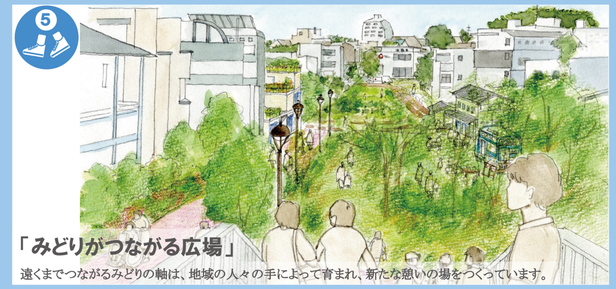
富士山をめざしてのっしのっしと、歩みを進めているような巨人の足あとは、地域のシンボルとなっています。

「どこか懐かしいまちかど」

和風の建物、季節を彩る木々、広場で遊ぶ子どもたち、まちかどにはどこか懐かしい時間が流れています。

「にぎわいあふれる彩りの中庭」

こぢんまりとしたお店で囲まれた中庭は、まるで横丁に入ったかのように、多くの人でにぎわっています。



「みどりがつながる広場」

遠くまでつながるみどりの軸は、地域の人々の手によって育まれ、新たな憩いの場をつくっています。

「親子の笑顔がかがやく空き地」

線路跡地の広々とした空き地では、親子の自由に楽しむ声がいたるところで聞こえてきます。

「落ち着いたひとときを感じる散歩道」

モダンな建物、コーヒーを飲みながら会話を楽しむ人たち、落ち着いた雰囲気が漂っています。

「都心と電車のパノラマ」

そびえ立つ都心のビル群に電車が吸い込まれていく風景は、東北沢の新たな名所となっています。

「多様な文化に出会えるストリート」

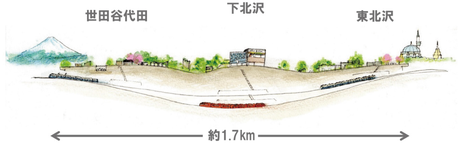
駅まで見通せるまっすぐな通りでは、様々な人が混ざり合い、下北沢の多様な文化を生み出しています。

新しい街の風景

New Viewing Spot

小田急小田原線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）の鉄道地下化により生まれた、
東北沢、下北沢、世田谷代田の3駅に連なる新たなビュースポットを紹介します。

小田急小田原線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）の鉄道地下化による断面図



世田谷区
SETAGAYA CITY

：トイレ
：ベンチ

第８回 北沢デザイン会議
令和４年３月